



ハリガリ

人数：2～6人
年齢：6才から
時間：約15分

セット内容
カード：56枚
ベル：1個

ゲームのアイデア

プレイヤーは順番に自分の手持ちカードを1枚ずつ表向きにして場に置いていきます。場に同じフルーツが合計5つになったら、ベルを鳴らすことができます。最初にベルを鳴らしたプレイヤーが場のカードを全て獲得できます。一番多くのカードを集めたプレイヤーがゲームの勝者です。

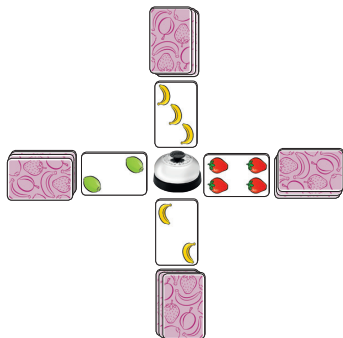
ゲームの準備

ベルをみんなの手が届きやすいように机の真ん中に置きます。机の表面を傷めないように、布やフェルトなどをベルの下に置いて下さい。カードを配る人を決めます。そのプレイヤーはカードをよく混ぜ、裏向きにして各プレイヤーに1枚ずつ全てのカードを配りきります。(プレイする人数により配られる枚数が異なる場合がありますが、そのまま続けて下さい。) 各プレイヤーは配られたカードを見ずに裏向きのまま山にして自分の前に置きます。

1

ベルを鳴らすことができるのは?

表向きになったカードの中で、同じフルーツの合計が「5」になったらベルを鳴らすことができます。



右図はプレイヤー4人で遊んでいます。バナナの合計がちょうど「5」です。

素早い反応が勝負の決め手!

同じフルーツの合計が「5」になったことにいち早く気づき、最初にベルを鳴らしたプレイヤーが場に出ている表向きのカードを全て獲得できます。獲得したカードは裏向きにして自分の手持ちカードの山の下に加えます。次のラウンドはそのプレイヤーから始めます。

手持ちカードがなくなったら

手持ちのカードが1枚もなくなったプレイヤーは、この時点でゲームから退きます。このプレイヤーのめくったカードの山は、誰かが獲得するまでそのままにしておきます。

3

遊び方

カードを配ったプレイヤーの左隣りから始め、順番に自分の手持ちカードの山から一番上のカードを1枚めくり、表向きにして場に置きます。2巡目以降は既に置いたカードの上に重ねて置き、常に一番新しい1枚だけが見えるようにします。

カードのめくり方

自分だけが有利になることを防ぐ為に、カードを手前に向けてめくるのではなく、下の図のように自分より遠い方からめくります。この動作が早いほど、自分も早くカードの絵を見ることが出来ます。



カードのめくり方

2

間違えてベルを鳴らしてしまったら

同じフルーツの合計が「5」ではないのに、ベルを鳴らしてしまったら、そのプレイヤーはペナルティとして、自分の手持ちカードから各プレイヤーに1枚ずつ渡します。受け取ったプレイヤーは、自分の手持ちカードの山の下に加えます。

ゲームの終了

プレイヤーが残り2名になり、その時点で残っている場のカードをどちらかが獲得した時にゲームは終了します。ただし、特別ルールとしてどちらかが間違えてベルを鳴らしてしまった場合、相手プレイヤーが場のカードを全て獲得し、ゲーム終了となります。もしどちらかが全てのカードを獲得するまで続けたい場合は、そのまま続行してもかまいません。

ゲームの勝者

ゲーム終了時に、一番多くの手持ちカードを持っているプレイヤーがゲームの勝者です。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社
〒631-0012 奈良県奈良市中山町1512-1
TEL：0742-40-4048 www.brjordan.com



AMIGO Spiel + Freizeit GmbH
Waldstraße 23-D5 - D-63128 Dietzenbach
www.amigo-spiele.de
E-Mail: hotline@amigo-spiele.de

© AMIGO Spiel + Freizeit GmbH, D-63128 Dietzenbach, MCMXCVIII

4